

1. 件名：「美浜発電所 1、2号炉原子炉施設廃止措置計画及び保安規定変更認可申請に係る事業者ヒアリング（8）」
2. 日時：令和3年11月25日（木） 16時45分～18時45分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門
戸ヶ崎安全規制調整官、塚部管理官補佐、御器谷管理官補佐、
宮嶋安全審査官、藤川安全審査官

関西電力株式会社
原子力事業本部 廃止措置技術センター 所長 他16名※
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料：
 - ・美浜発電所 1号炉及び2号炉 廃止措置計画変更認可申請 ヒアリング コメント整理表
 - ・使用済燃料貯蔵設備で貯蔵している使用済燃料について
 - ・美浜発電所 1号炉及び2号炉 解体撤去物の管理の概要について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁のフジカワですそれでは美浜発電所廃止措置に関するヒアリングの方始めていきますと、関西電力さん説明のほうをお願いいたします。
0:00:17	関西電力の中井でございます。お手元、資料ナンバーで申しますと2番、使用済み燃料貯蔵設備でちょっと整理使用済み燃料についてということで、海外1で10口が十分に規定調査いただきましたもので御説明させていただきたいと思っております。
0:00:33	前回こちら消費燃料貯蔵設備で調整処分についての混乱に対しまして、2点コメントをいただいております、そのコメントの回答及び今回資料の充実とハッピー土台でありますので、そちらについて御説明させていただきたいと思っております。
0:00:48	まず1ページ目でございますが、2ポツ破損燃料についてのところでございますが、第3パラグラフで、構築された方の燃料棒連の一部は変わってございますがこちらの内容を追記させていただいております。
0:01:02	主な内容でございますが、先日こちらにおきましては我々提出させていただきました資料においてですね、回収燃料回収作業を行っているという一文でございましたが、こちらに関わっていただいております通り、その会社の目的等を追記させていただいております。
0:01:18	読み上げさせていただきますと、なお以降でございまして、第2回定期検査時に回収した破損燃料棒編の一部は照射後試験ニュース性試験施設に輸送し箱原因及び燃料の溶融の有無について調査し、発電所へ返却を使用済み燃料で使用済み燃料ピットで保管しているということを追記させていただいております。
0:01:38	また1ページめくっていただきまして2ページ目でございますが、こちらなお以降でございます。なお、破損燃料本体はでございますがこちらにつきましては、先日いただきましたコメント破損燃料の輸送方法、それを搬出先での受け入れ違法親厄介方法について説明することについての
0:01:57	こちら対応対策についての追記でございます。
0:02:01	読み上げさせていただきますと、箱根に本来は通常の使用済み燃料と異なり、現在の保管状態のままではできないことや、今後把握した当時にその状態を把握しているがその後40年以上使用済み燃料ピットに保管していたことから、今後、現状の破損事故、燃料本体の状態を把握するための外観検査等の調査を実施し、
0:02:22	その結果を踏まえて再処理できるように、再組み立てする方法及び搬出輸送方法を検討した二段階完了までに搬出することをしております。
0:02:32	続きまして3ページK4ページとは前回の資料化させたいと思っておりますんですけども浅部123をつけたっていただいております。
0:02:42	こちら添付1でございますが、先日のコメントをいただきました。ええと破損燃料の保管場所及び形状野菜塑性変形などについて説明することというコメントいただきましたので、そのさせていただきますが、こちら添付1の投票にのっとっていただいておりますが前段から御説明させていただきますと、

0:03:01	燃料棒の状況載せさせていただいております、今回、一応こちら破損燃料におきますように本の燃料棒が破損しており、それらの状況といたしまして、コーナー燃料棒いい燃料集合体の長谷川でございますが、燃料棒上段から第2スパンの上部約4分の1のところまで欠落しているもの。
0:03:20	もう1本はコーナー燃料を隣接燃料棒といたしまして燃料棒大スパンの頂部404分の1のところから水管の下部約4分の1のところまで欠落をしております、
0:03:32	これ見ていただきますと、こちらに破損燃料の破損箇所として設けたっていただいております。先日の図面から一部、
0:03:43	詳細に来られたっていただいておりますけれども、こちら喋ん光っていただいておりますところが、先ほど申しました2本の破損燃料のところでございます。
0:03:52	また、その燃料を書くようになっております、黒い部分でございますが、その後落下の危険性等ございますので、人的に回収させていただきましたものでございます。
0:04:04	また、すみません先ほどのページに戻っていただきましてこれら燃料棒の保管場所について御説明させていただきます。
0:04:12	この燃料池おきましては、C34 小さなをXCさん弱いと3バッチで保管しております、燃料棒問題を出資使用済み燃料ピットに保管しておりますものと、先ほど申しました。人間的に回収したものにおきましては、おきましても、使用済み燃料ピットとか、
0:04:30	また、事故当時にですね回収いたしましたもののペレットへんよ及び経常さをベントライン及びサージ擾乱につきまして保管しておりますものと、
0:04:42	まだそれらが未回収できていない未回収のものに対しましてはC3 齢といたしまして、使用済み燃料ピット保管中の破損燃料本体内及びページことによつて、炉心で隣接した燃料だ。
0:04:55	有吉とタンクへ廃棄物のドラム缶に保管しております。
0:05:03	添付の3ページでございますが、こちらの保管場所に燃料ピットでございましたり、'遠方つつ、4ページに、今とこちらも廃樹脂貯蔵タンクでございましたり、廃棄物の
0:05:17	場所も図面をつけさせていただいております。
0:05:24	5ページでございますが、この使用済み燃料ピットの受け皿に保管しております。回収物の面及びスケッチを受けたっていただいております。
0:05:35	済み燃料ピットにおきましては、受けたら12及び33孔の間に海底回収した燃料棒減を
0:05:45	国から保管しております、
0:05:47	こちらの系統状態で3人おります。今進めていただいております。
0:05:55	続きまして、添付2でございます。
0:05:58	こちら本原因調査のために照射後試験施設に移送した燃料棒現についてということで、先日こちら前回のヒアリング系の燃料棒箱根のヒアリングで御説明させていただきましてときに、一部わかりにくいというお話ございましたので、今回、

0:06:14	こちら添付でつけたっていただいております。
0:06:17	この原因及び破損燃料棒の状態を確認するため、燃料棒外へ放出されたこの破損燃料編の一部につきましては、日本原子力研究所、現在の日本原子力研究開発機構におきまして、1976年の12月から1977年10月までですね。
0:06:34	この燃料をへのエックス線検査腎臓試験等の調査を行っております結果破損原因がプロジェクトやったこと及び当該この箱の燃料につきまして宿題及び燃料ペレットの溶融がなかったことが確認されました。
0:06:48	これはこの調査に使用しました本年両方へんはですね、先ほど申しました。参考の間に入れて、現在、美浜1号の返送されて、使用済み燃料ピットで保管しております。
0:07:01	続きまして添付3ご覧くださいませ。
0:07:04	この燃料の調査に向けた搬出に向けた調査についてでございます。この燃料本来及び稼働燃料から放出されました。燃料棒を搬出する上で、熱流動お1人お搬出先での
0:07:18	手入れ取扱方法を検討する必要があるでございますので、来年度から調査を実施する予定でございます。
0:07:24	これらの調査結果を踏まえて搬出相補性状に応じた処理方法等も検討を行った上で、第二段階完了までに搬出を行うこととしております。
0:07:33	調査内容でございますが主な調査内容でございますが、この燃料本体におきましては、その破損燃料本体の外観検査及び
0:07:41	その燃料以外の燃料棒の状態確認のためのUD検査。
0:07:45	対象物におきましては、処理処分方法の検討のための各種分析、
0:07:50	未回収におきましては、
0:07:52	処理処分方法の検討のために、性状確認及び施設確認核種分析等を
0:07:58	操作する予定でございます。
0:08:00	以上でございます。
0:08:07	規制庁フジカワです。はい、説明ありがとうございます。では質疑に反映をさせていただきます。
0:08:20	全体の2ページのところなんですけど。
0:08:25	なお破損燃料本店は通常の使用済み燃料と異なり現在の保管状態のまま再処理できないというところで、
0:08:34	後ろのほう段落の表のほうに再処理できるように再組み立てスルーであって、組み立てれば再処理はできるようになるんですけど、そこは、
0:08:46	なんで今その壊れた状態で再処理できないんですしたらちょっとすみません説明お願いいたします。
0:08:56	関西電力ナカイでございます。こちらへと現状のままでは
0:09:02	なぜ再処理できないかということで思うんですけども、すみません、過去の燃料棒
0:09:09	ガーッともらうとかも、
0:09:12	行く燃料を、

0:09:14	リーク燃料棒等もございまして、現状のままでは登録後、再処理施設、再処理で聞けるような形状ではございませんので、
0:09:23	こちらへと防災未来する必要があると考えております。
0:09:28	規制庁フジカワですね形状戻せば普通の燃料棒と同じように、
0:09:34	再処理できるようになると。
0:09:37	そうでしょうか。
0:09:42	あさぎり部中には計上してかつここで
0:09:46	大きく破損した燃料棒が組まれてない形での精度健全な形にもそのことで、再処理できると考えております。
0:10:02	すいません規制庁のミキヤですけれどもちょっとそこら辺もう少し教えて欲しいんですけれども、要はこれ、この満々部分的にも残っちゃうわいなねっていうところを払拭したいんですけど。
0:10:16	列島もありますし、これこの後してももう今あるわけですよ。
0:10:22	それを健全な燃料棒の中に全部押し込まないと再処理に搬出できないんですか向こうからの再処理側としては切断したりして、
0:10:32	結局壊しちゃうと思うんですけれども、
0:10:35	受入基準なり何か契約で、
0:10:39	きちんとまずペレット形状に戻さなきゃいけないなんてことになったら、多分戻せないですよ発電所じゃ。
0:10:46	そういう意味でちょっとこれすべからく回収物未回収物全部
0:10:52	6ヶ所に持ってくるんですかねっていうところの説明をして欲しいんですけれども。
0:10:58	はい。
0:11:01	関西電力のオノオカと申します。今御質問をいただいた点なんですけれども、実際こういったものが通常の燃料と異なる場合のですね、THAI処理側でも言ったようであれば、
0:11:18	款処理できますというようなことですね、特にいただく必要がございまして、我々これから調査をしてですねどういった形に細工をしてその上で、買い取りできますっていう議論を含め、
0:11:33	受入れる側とも議論をした上で、経済の方進めていくということになりますので、現時点でどういう形であれば、処理可能だっというところまでは確定はできておりません。ただ、今後調整していく上で、資料にも少し書かしくりいただいておりますけれども、
0:11:53	そこに調査後試験等ですねマネロン特性とか調べる照射後試験等をたかやっております、そういった中でもですね、
0:12:04	こういった分解したペレットとかですね、そういったものをですね、燃料棒の中或いはその瞬間等にですね、収納するような形でですね、燃料軽度せておりますし、今後こういった形状でですね、
0:12:19	そういうことを確認してですね、配布していくことになると思いますので、ちょっとこれは調査をして戦闘受け入れ側との条件調整をしてですね、どういうふうな形にするかというのも含めて見ていきたいと考えております。以上です。

0:12:45	リーマン周知のミキヤですけども、そういう意味で調査は今後やりますっていうのは、こう言っているんですが、
0:12:59	1 修理側では基本全部瘻癰のは、そこはもう契約上明らかなんですよね。あとは積立金とかの関係で、
0:13:15	はい。
0:13:16	関西電力オノオカです。基本的に教育金法ありますんで、主蒸気燃料というのは、再処理をするという事で決まっておりますし我々もここは影響がしているところがございます。一方で何でもかんでもどんな形状であろうとの
0:13:34	受け入れるというような状況ではございませんので、そこは受け入れ可能な形状というのをですね、両者合意した上で、その形状にすることによって排出して受け入れていただくというような流れになるかと考えております。以上です。今の話をする。
0:13:50	書いていただくことは可能です。説明上、
0:13:57	はい、了解しました関係で御オノオカです。検討させていただいてきたいかしていただきます。
0:14:03	はい。ちなみに
0:14:06	添付 1-1 ページ目に、未回収のものがあるんですけども、この未回収のものというのは何か、保管場所で、
0:14:17	何かすでに廃棄物保管庫とかに書いてあるんですけども、道内にみ残ってて未回収ということではないんですかちょっとよくわからなかったんで教えてもらえますか。
0:14:31	はい。掲げる中でございます。炉外に系統というのは、すみません、RCSループなりということでございますか。
0:14:40	いや家きっとそうじゃないんだろうなと保管場所が書いてあるからですね。でも今週の岩砕繋がりがわからなかったんですけど。
0:14:50	こちらに書かせていただいておりますのは未確定回収推定分で等からと引っ張り出す。
0:14:58	当プレート回収されたものでございます。
0:15:01	こちらがフィルタのトラップされて、フィルターが廃棄物をドラム缶にあるというのを排除した方でバックアップで入る市長タンクにあるものというふうな
0:15:13	一種のまやかし規制庁なきや。そういう意味ではもう道内にはすべて残ってなくて、全部引っ張り出してはいるんですけども、仕分けをしてなくて確認もしていないので、この未回収という未回収ではないんですね。
0:15:29	回収はしたけれども、分別してないってそういう意味合いですかね。
0:15:34	ナカイ電力オノオカです。ダイヤそういう御理解で問題ないかと思えます回収分っていうのはしっかりとですね、ここにどんだけある三重というのを我々として確認できてるんですけども、世界修文というのはここにあるなというのはわかっているんですけども、どれだけあるとかですね要望としては、
0:15:51	噴流評価等でですね出せるんですけども、自体に物としてどんな研究計量をしたとか、そういうものではないので、こういう形で 10 市内にある、或いは気

	づかないにある、或いは燃料内一部入っているわけですよというような形で、それから種苗政治
0:16:09	以上です。
0:16:10	はい、わかりましたありがとうございますとフジカワさん。
0:16:15	規制庁のトガサキですけど今のテーマでちょっと確認したいんですけど添付 1 の表の 2 の
0:16:25	合計ですね蘇州対応の形状、
0:16:30	11 万 5526 グラムとか書いてあるんですけど、これ全部足すといった一つの集合体の
0:16:42	このウランの重量ですかね。
0:16:44	になるんですか。
0:16:54	段階での下のほうで区のところに対象量という表に書いてます対象量をですねすべていたしましてもこれまあウラン重量を書いているんですけども、最終的にすべて足してもですね音の流量には残念ながらちたてるですね。
0:17:10	なんて、国の確認に改修点があったどこにあるかもわからないっていうのも当時ももうそれは包括していただいてましてといったものも一部ございます。以上です。
0:17:24	トガサキですけど、そうすると上この表に内包本当の未回収というものもあるということよろしいですか。
0:17:36	時間外でオノオカで
0:17:40	そういったものはございます。ただその通りですね、ミョウジンであるとか、そういったループとか、それで
0:17:50	回収作業をしております、ここにはないということで、摩耗させていただいて問題ないところまでを確認いただいております、そこの未回収に確認部分というのが、どういった状態であるかっていうのは、正直わからないという状況です。以上です。
0:18:06	規制庁のトガサキですがそれでこれをおそらく高はまだ
0:18:13	その炉内とかループないとかに残ってるのがある可能性があると思うんですけど、廃措置でそういうものを
0:18:22	その助成したりとか、人ときに、
0:18:25	最終的には出てくると思うんですけど、それらの扱いというのはどうなるんですか。
0:18:33	また原燃工の岡です。東りもですね、そこら辺は調査をしっかりとですね、ご確認いただいております、Aループ、或いは炉心なり、道内とかですね、その辺りにあるものっていうのは、こういった形で定義しているというのですね。
0:18:51	ご確認いただいております。ただいまに回収未確認類のものがどういった形であるかっていうのはあるといいますか。実際にどれだけどこにあるかっていうまでは特定されてないんですけど調査した範囲原子炉であるとか、
0:19:08	今ないとか、そういったところにはないないといいますか、その部分は回収されているということで御確認いただいております。以上です。

0:19:17	規制庁のトガサキです。ちょっとわかりづらいんですけど、要はだ後、一体当たりのその集合体のウラン量鉄わかってると思うんですけど、このんそれここからここにある数gを合計したものを引いたらどれぐらいになる。
0:19:40	関西電力オノオカです。ええとですね当時の資料を確認しますとに関して未確認分ということで 200、
0:19:51	なんか 10g量として 270 ぐらいになります以上です。
0:19:58	規制庁のトガサキで、それは 270 グラム浦和その当日どこにあるっていうふうに推定されたんですか。
0:20:17	はい。
0:20:36	ところが、
0:20:38	はい。
0:20:46	関西で流行の中で、ちょっと今手元にぱっと当時の資料で今確認をしてみるとなんですが時間かかりそうですんでちょっとまた別途と当時の規制庁のトガサキですけど、その調査の資料とか広く委員会の資料とかがあったらそれでも結構です。
0:21:05	いただければと思います。
0:21:10	仮にこのヶ月はい、了解しました。
0:21:15	通常のトガサキです。それとそこの
0:21:20	この表の一番下のC30 弱いにあるものも含めてなんですけど、こういう
0:21:28	この廃樹脂タンクとかそういう隣接した燃料の中にあるものとか今後の回収される可能性があると思うんですけど、そういうものは、その面量とか使用済み等として
0:21:44	その再処理のほうに回すのかも廃棄物として扱うかっていうのは可能か検討されてるんでしょうか。
0:21:56	関西連合ナカイございます。今おっしゃったことが保管場所というところでね、
0:22:02	事故時に森林センター燃料があっただいておりますけれども、これら今後ですね調査した上で、回収してですね、トレンであり、通されておりPさんは明らかに人でわかるとなった場合はですね、再組み立て方に
0:22:20	と思っていることも考えております。またIGCC家貯蔵タンクへの廃棄物をドラム缶の中にあるものですが、まとも性状でございましたり、今後ちょっとわかっていたきまして組み込むことができないんです。
0:22:35	等はわかるんですね、廃棄物として廃棄するのかなってどう今後調査していくことを考えております。
0:22:44	規制庁のトガサキで最後わかりました。
0:22:50	規制庁のミキヤです。例えば受け皿六甲ページ目の受け皿にのところにも同じようなやつはあるわけですね。
0:22:57	こういうのは今の現時点での想定としては、廃棄物にす。
0:23:04	んでしょうか。
0:23:07	関西電力オノオカです。今現時点でなかなか出て定常ですね、正確に確認できておりませんので、それがどちら廃棄物ますざるを得ないのか、それとも、燃料に踏み込めるのかっていうのは今後、

0:23:22	それも含めてですね調達した結果を踏まえて検討していきたいと思っております。以上ですはい規制庁のミキヤ層かかりました。
0:23:30	これなんのとしても核燃料物質なんですよ。
0:23:35	ちょっとそこは気になってまして整理上どう、どうなるのか、廃棄物としては、ああいうのか。すいません。
0:23:44	こんなことがそこら辺はじゃあ今後調査の中で明らかになったら、
0:23:51	しいてもらえない。
0:23:56	名電力ヶ月現時点でどう処理するかというところまで今決まっているものではないので、そこも含めてですね今後どうしていくかとその前に調査をして、
0:24:12	踏み込めるかどうかというのをまず検討した上で、その上で、訴追処理後というのはですね、そこも含めて検討していきたい。以上です。ただ、核燃料物質はもう
0:24:28	の設置許可のほうにもう書きちゃってますし廃止措置側にもう
0:24:34	最終事業者に引き渡すだから逆にそうならない場合は、変更。
0:24:41	申請をされるってことなので、
0:24:47	関連項目ですがよろしいですか。はい。まず調査した結果を踏まえてですね、必要な手続きもATOKいかないといけないと思っておりますので、そこも穴我々検討した上で判断していきたいと思えます。以上です。
0:25:03	はい、既設の未計測はちょっと一文説明資料の中には記載いただくようお願いいたします。
0:25:11	はい、ばかりでなくオノオカべく了解しました。
0:25:28	規制庁のフジカワですね、まさにここだけ。
0:25:33	高齢の
0:25:36	添付 1-3 ページ目の
0:25:40	右上のところで実行C34 万円の所事故時に誤信で隣接した燃料がないってなってるんですけど燃料体ですか。
0:25:53	関西電力ナカイでございます。すいません。おっしゃる通り、燃料体の修正をお願いいたします。はい。
0:25:59	はい。
0:26:07	規制庁振替そこ質問等ありましたらお願いします。
0:26:15	規制庁の宮島です。添付 1-2 ページで発案者燃料について書いてもらっているんですけど右上でズームした。
0:26:27	黒で塗ってある部分で人為的回収分すいませんこれの
0:26:33	損傷している燃料、
0:26:36	ハラこれ人為的に
0:26:39	まず、被覆管の中からペレット粉末を例えば砕いて回収するっていう作業をしたってことですかこれ。
0:26:49	人的回収ってちょっとイメージがわからないので教えてください。

0:26:53	すみません。こちら関西電力ナカイでございます。ここの人的回収後、こちらにつきましては、来伏在ごと燃料棒としてそのまま抜いておりますので、中のペレットをですね、吸い出したりとかそういうことをしたものではありません。
0:27:13	規制庁ミヤジマです。はい。5 ページの写真いろいろ買ってもらってて、受け皿に
0:27:21	これ人的に感心した破損燃料棒へん。
0:27:25	ていうのは、
0:27:26	これ細長い金属ぽこれのことですか。
0:27:35	関西電力ナカイでございます。今御計画 1 の方でよろしいでしょうか。受け皿 1 年目 2 でもどっちでもいいです。常に標高はこれ一方は燃料棒でございますので、1 におきましては、二つが燃料棒で一つはですね、スケール雇用ものたちが
0:27:52	はい、流動性のものか志賀等で保管されていることが確認されております。
0:27:57	はい、規制庁ミヤジマですわかりましたイメージわきましてありがとうございます。
0:28:03	規制庁のミキヤです。2 ページ同じく 2 ページ目なんですけれども、この拡大図のほうの左から見 3 本目で、これも破損。
0:28:13	部分があるんですけれども、
0:28:15	資料上 2 本となっておりますが 3 本ですか燃料破損が、
0:28:21	あさぎり部の中でございます。こちら損傷というもので非海流部材表面に地図があるだけでの損傷部としておりまして、
0:28:33	ここで破損燃料とのどっちかと考えております。またそのためにこちら先ほど坂左側かもめのこちらのその処分のところは、現在も C34 燃料についてのものでございます。
0:28:49	なるほど、わかりました破損燃料という言い方は、
0:28:54	品質レベルのものであれば破損燃料等はしない。
0:28:59	という理解でいいですか。
0:29:02	ここに初頭でございます。
0:29:06	本年、
0:29:07	はい。
0:29:12	それから 3 ページ目の上だんですけれども、これ燃料棒全部ばらして、
0:29:20	ここに入れるんですか。
0:29:25	3 ページに図 2 の(1)なんですけど。
0:29:31	また、関西のほうも可決 3 ページの図 2 につきましては
0:29:38	市場になっているところに、ラックオレンジ色で視覚とか言ってる部分ですね、34°C3000 倍という、右側の部分はこれも周期原料集合体形状をいう一方で、先ほど写真で見いただきましたような受け皿のところ、これが受け皿位置になります。
0:29:58	先ほどの写真の通り、ペレット状或いは圃場なっておりますので、一番で 4x 一番左側のところがちゃん 3 本ということで竹木場の着地の一番下、料金の中に入った状態になって、

0:30:13	ホンダの御説明でよろしかったでしょうか。規制庁のみ係数がちょっとまだわかってなくてですね、これ隣り合った燃料棒が2本破損してまして、それがこれ
0:30:26	一番上と一番下に、
0:30:29	それぞれ、
0:30:30	C34°C34番として、
0:30:35	本当に保管されてますよね。なので、燃料棒としてバランス点並べ直した。
0:30:41	そういうことかなと理解したんですけども。
0:30:45	4月までの5直ヶ月、この絵はですね、周部に燃料ピットの言動を描いてまして、
0:30:56	ここに審議官4棟Ac緩和と書いていますのは、C管理4って書いておる方が集合体一体入ってますと、これでばらしておりません。集合体の形状でございます。もう1個のほうの審議官14割というのは、
0:31:12	Act感ずる4炉心の中でインフレってしていた燃料集合体がございます、これも燃料集合体の形状で新たに入っておりますので、その集合体の中に一部ペレットがいるということで、そのペレットについては審議34。
0:31:29	我々と分類されているということで、あくまでもここは集合体の燃料体の状態しております。
0:31:38	規制庁の止野やとわかりましたすみません、そして⑭はいいというのを1Fitグループこれ壊れてないんですね燃料棒としても損傷燃料では破損燃料ではないんですね。
0:31:50	関西電力です。その御理解で結構です。そうするとマーキングしてある理由ってというのは、ごめんなさい。
0:31:59	赤バイ電力におかれC3000ワインがでは健全な燃料の中にですね、34から飛び出したペレットをこの集合体の中、或いは繰支持格子のところとね、少しついているという状態ですので、
0:32:17	そういう意味でこの集合体に一部が地域間14の一部のペレットが集合体の中に入れるということでこういうふうにも市長にさせていただいております。はい、わかりました。ありがとうございます。私は以上です。
0:32:39	規制庁フジカワですほかにありましたらお願いします。
0:32:51	はい。規制庁フジカワです会議室からの質問以上になりますので、
0:32:58	えっと次の
0:33:01	解体撤去物の説明の方。
0:33:04	をお願いいたします。
0:33:09	関西電力オクデでございます。では、引き続き、資料3の説明をさせていただきます。
0:33:17	もうクラレ名資料館なんですけれども、こちら金か会合で解体撤去物に関する内容をご説明する際に使った概要資料となっております、こちらに審査会合でいただいたコメントを反映するような内容を追加しております。
0:33:36	じゃあ形状めくっていただきまして、ほかに変更したというか作法にカビまして説明をさせていただきます。

0:33:43	だけんですね、右肩ページの7ページをご覧ください。
0:33:48	こちらですね。
0:33:53	解体撤去の各段階の発生時期等の発生量について記載したIVとなっております。
0:34:00	こちら審査会合をの方ですね、こちらの表を前のバージョンをお出したんですけれども、ナカイに第二段階の海老名金属だけではなくて第3段階も含めて、CV内の工作物ですとか、
0:34:17	コンクリートも含めて、マルヤマ重量かという内容を説明することというコメントいただきましたので、こちらの内容として空欄推定部となるものと大阪高裁で廃棄物として判断して、廃棄物庫に
0:34:33	いろいろさせるものを、これを繰り入れるすね重量を細かく記載するような形に変更しております。
0:34:41	では詳しい内容に入っていきたいと思います。また第二段階、主に原子炉補助建屋内の解体と書かれた部分をご覧ください。こちらの上から現場にレベルごとに責任があっていただきます。
0:34:55	まず第二段階ですけれども、一番左側に微力でありますけれども、こちらの番号口座の調査って、
0:35:04	による推定発生量となっております。
0:35:08	なくN案ですけれども、第二段階はNRの発生はありません。
0:35:13	続いて、L2ですけれども、L2の原料として第二段階まず廃棄物となる部分に記載している金額委託完了と書いてあるんですけれども、こちらはL2のものを除染をして、クリアランス不レベルまで下げようとした会議に
0:35:33	クラストですとかまあそういった除染方法で削り取ったもの。
0:35:37	そういったものもあればも下がりませんので、そういった除染で出てくるのいずれかのようなものを想定しております。こちらはドラム缶に保管をいたします。続いて隣ですね、こちらへ来るあっちゃいけ物として他へに関するものが、
0:35:53	金属80分と想定しております、代表的なものとして余熱除去システムや具体的制御システムの配管をFO-B処理します。
0:36:03	こちらドラム缶に保管をいたします。
0:36:06	続いてその下ですね、フィルターになります、こちらも何か同様に若干量のか、廃棄物庫に行くものと考えておまして、これは漁船で発生するものと考えておりますドラム缶に保管いたします。
0:36:23	佳代子ですね、暮らせていう点については金属で220Aとなっております、ホールバックアップタンクから充填ポンプ等白書します。
0:36:33	こちらは、
0:36:34	飯を切り上げ絡むかに保管をいたします。
0:36:38	その下ですね、こちらまでなんですけれどもこのL2とL3ですが、
0:36:45	こちらのものに関しては、
0:36:49	こちらのほうレベル区分の中でクラスふえて物と考えているものはすべて二次的な汚染のものとなっております、当然によってレベルを下げるのが可能であると考えているものに限っております。

0:37:01	それ一番明日クリアランスですけれども、こちら絵本さて廃棄物としてするものがなく、クランプ底部として質的金属とコンクリート金属は 630トンとコンクリート完了を保管エリアに西沖や、また直接クリアランス測定をしてくるような、そして発すると。
0:37:23	いう流れを想定しております。
0:37:25	こちら※がついてるんですけれども、電解決した資料は浜堤表に倣いまして、10くらいを切り上げて 100 単位で家期間ですけれども、ちょっと重量として誤解を招くということで 1 億ぐらいで切り上げとか不備いただきましたんで。
0:37:44	今この表で※がついてるものについては有料も柔軟くらいで表現をするという形にちょっと変更はさせていただいております。
0:37:55	はい、第二段階は 10 分あります。続いて第 3 段階ですけれども、こちら格納容器統合原子力補助建屋内の解体を実施いたしますが、こちらハマダ得る案ですけれども、放射性廃棄物として金属 150 と思う。
0:38:11	でしております。
0:38:13	第 3 回のおくらせて物は発生はなくて、L&NRAIについてはすべて鉄箱絡むか見えて廃棄物化のほうにちょっと振ること考えております。また代表例として支持構造物や制御棒等を記載しております。
0:38:32	そういった色にですけれども、御説明廃棄物として勤続 170 ポンプ 170 勤続 870 と今回 170 トンを想定しております。これは原子炉容器ですとか、傾斜平均
0:38:47	であります。
0:38:49	こちらは欠乏これから向か逃げて廃棄物管理原価運搬いたします。
0:38:53	幾らなんてことにつきましては、
0:38:56	金属 100100KZを想定しております、耐久性ポンプや余熱除去系統の配管パターンドラム缶に入れて働くか見えて保管いたします。
0:39:06	続いている 3 ですけれども、まず廃棄物作業直交に保管するものとして、金属の 6103 鉄板コンペ 380 トン想定しております。
0:39:19	すべてその予行空欄水系物ですけれども、こちら金属 450 トン角形燃料ピットクレーンとを固定しておりますカミイチ容器油のか見えて他エリアの保管を検討しております。
0:39:32	大体中におきまして、大ナカイと同様でN2L3 と区分された中のプラ推定につきましては、すべて二次的な汚染で塑性が可能であるかもを丘エリアに保管します。
0:39:48	最後はクリアランスに関しても 100 億も同様でして、
0:39:52	下階の建屋の解体で発生する今回含めまして、
0:39:57	当クレハでPMIについては金属とコンクリで
0:40:02	合わせますのでねって大きいですとか、クリアランス測定を直接実施して処理を行っていくという形で検討しております。
0:40:14	それについての説明は以上でございます。次のページからですねこの表一番左側に書きました。続いて発生量に関しまして、諸税右、左 3 回ってあるんで

	すけれども、この番号ごとの評価結果なんですが、周辺公衆被ばく評価に用いておりますので、
0:40:34	保守的に推定発生量レベル区分があった紙になるように評価をしております。国も継続していただきますと、
0:40:42	／高めに評価していただいた内容を具体的にある1設備を取り上げまして、ちょっと説明をさせていただきます。
0:40:55	で、こちらなんですけれども、化学体積制御系統の南保さんの調査でのレベル区分調査方法について記載をしております。
0:41:04	まずですね、何か放射能調査の結果として、納まるレベル区分N2としている設備の例としまして、化学体積制御配管の一部について評価ぽにつきましてちょっと詳しく説明させていただきます。
0:41:20	把コスモ協賛店はですね、同じ傾向がこれともかく体積制御系統の一部の配管の線量当量率を現場の実測として測定を行います。
0:41:32	その確定結果から、その配管の放射能濃度を発送いたします。
0:41:37	計画が右の図を見ていただくとわかりやすいんですけれども、こちらが各体積制御系の概要図となっております。改廃赤入れ色で塗ってある部分が今後各体積制御系統の評価対象に確保様の評価対象の配管となっております。
0:41:55	そこに1から9まで番号をつけております場所も点呼等量率を測定いたします。
0:42:05	測定結果から各配管の放射能濃度を算定するという流れ。
0:42:11	この算定した放射能濃度から配管の放射能のレベルを評価しております。色に化とかいう参加
0:42:21	ここ配管だけちょっと説明しているんですけども、同系統マイナーポンプやタンク等につきましては、配管とは別にですね、線量当量率を測定して放射能のレベル区分評価しております。
0:42:33	この配管のお子様濃度の測定なんですけれども、この配管の中で最大になる方だの濃度から系統配管の放射能のレベル区分を評価しております。この中のオノオカ堆積制御系統ではLになる部分が、
0:42:49	一番高い結果となるので、計画対比制御系統の配管すべてがいる人PRという評価結果になってことで、こちらちょっと表を見ていただくと。
0:43:00	次ポンプ下の表をご覧ください。これは測定点一番左側ですね1から9まで書いてあるんですけれども、こちらは右の図の右上の部門線量当量率測定点と対応しております。
0:43:13	現場に左側から説明しますと、
0:43:16	測定点で場所がありまして、それぞれの場所の線量当量率の測定結果ございます。
0:43:23	測定結果から、
0:43:25	その点のコバルト60に關しました放射能濃度を賛成いたしますベクレルパートンですね。
0:43:32	こちら八、九に關しましては、地元9番に關しましては、0.001。

0:43:39	mSv/h以下なんでB2Cとか淡いかなんですけれども、こちらは 0.001 として計算しております。
0:43:49	でも、こちらの測定結果から、保護者の動きを求めまして、このまま部からほう素のレベル区分をしても多分、
0:43:57	一番右に書いてあるものが今実施しております。
0:44:02	納まるレベル区分のトータルですね、これら全部すべてL2 としているんですけども、
0:44:07	笠毛が相当する放射能レベル区分と書いてある、平成ローマ見ていただきますと、測定点それぞれを細かくも
0:44:17	特定値を見ていきますと、NIになっているところもあるんですが、皆さんになっているところが多くありまして、細かく見ていきますと、
0:44:29	全廃としてL2 と評価されてる授業のうち、
0:44:33	すべてがL2 ではなくている 3Aに入れる区分されるという部分もあるということ を例として、こちらに示しております。
0:44:43	このような内容で参考 3 の評価の内容としては残していな内容としては評価 がされているということになっております。
0:44:53	すべて最後、9 ページを見ていただきまして、
0:44:57	こちらを会合のコメントですね、エリアにおける放射線管理について、N2 を含めたクリアランスレベルが散在しても問題ないことについて説明することという コメントいただきましたので、ちょっとこちらのページの書きいただきます。
0:45:14	まず 1 ポツですけども、
0:45:17	他の管理ですけども、
0:45:21	サトウで隠したエリアとして展張する計画となっております、他エリアは管理区域の中に設置しますので、この括弧で各グループ従来管理区域のフィルム管理課の中で行ってきます。
0:45:38	また、他エリア付近の線量当量率ですとか床のセミナーについては、状況を確認するための巡視こちら週 1 回の際に確認する計画としております。
0:45:49	2 ポツ目ですけども、第二段階に発生するエネルギーごとのクリアランスで物としては、先ほど挙げました化学体積制御系統配管を例といたしますと、だんだん方式も調査で特定した配管表面の線量当量率で、
0:46:04	最大 0.039 ミリシーベルトパーはこの 8 ページに記載しておりますので、この線量当量率はですね、／規定の 174 条における性状等の措置が必要な基準上、邪魔に低くですね。
0:46:20	何か社内で定めております管理区域内の区分としても、最も低いレベルとなっております。
0:46:27	3 ポツ目です。
0:46:29	またですね、クリアランスで物のうち、放射能レベル区分がL2Lかものにつきましては、先ほど御説明させていただきました通り、中性子照射による放射化汚染による汚染はなく、二次的な汚染が機器配管の内表面に付着している可能性があるものとしております。
0:46:47	これらの付着物は

0:46:49	3ヶ月が主体となっております、安定した状態で固着しているので解体作業のように強いて気がある越えない限りすることはないため解体後の勘定単位で付着物飛散するおそれは極めて小さいと考えております。
0:47:05	さらにN2レベルのこれら制定物については、ドラム缶に封入して保管エリアで保管する計画としております、汚染が負担するおそれはないと考えております。
0:47:17	以上の目線から現在行っております管理区域における放射線管理の中で、L2レベルのおくらせて物については十分に管理できると。
0:47:28	考えております。
0:47:29	それでは介護なおのところですけれども、まだ当社の調査の結果得てでは、先ほどの例をお示しました通り、
0:47:40	周辺公衆の被ばく評価等で用いるため、保守的に放射能の濃度が高目になるようにしておりますため、NEと評価しているおくらせて物がすべてL2レベルの放射能の部分とはならないということになって、
0:47:56	ほかの世界初でいただきました内容については以上となります。
0:48:05	規制庁フジコーですはい説明ありがとうございます。では質疑に入らせていただきます。
0:48:22	すみません、規制庁フジカワです。7ページのところの表で
0:48:26	言葉の意味というか、教えて欲しいんですけど、クリアランス物なところで近かつを直接クリアランス測定CL測定となっているんですけどこの意味を教えてください。
0:48:43	はい、関西電力遅れるございます。こちらにつきましては、この7ページのこの第二段階と書いた列の一番下のフロー図をちょっと確認いただきたいんですけども、発生した等解体撤去物については、他エリアに保管することもあるんですけども、
0:49:01	そういった保管を経ずにですね、その発生したそのあとに、グラフの測定をしましてくれる特定街の場所に置くと。
0:49:11	置くとくれラフに行くという流れを想定しておりますので、そのことを記載しております。
0:49:17	規制庁並行でそれが直接っていう保管エリアへずに直接測定する、そういう意味ですか。
0:49:26	まさに御オクデでございます。経営ファン等でございます。
0:49:30	規制庁事項ですはいわかりましたありがとうございます。
0:49:35	あとすみません、今更で恐縮なんですけど、
0:49:40	この2ミリシーベルトパーアワー以上っていうのは、
0:49:45	ですから、主要機器との表面の線量をですか。
0:49:54	また、電力でございます。はい、容器に物を入れた際のその要件表面の変量として、ぎみと設定させていただいております。
0:50:05	ちなみにこの2ミリっていうのは何の基準を作っているんでしょうか。

0:50:13	関西電力ハラでございます。基準というか今回ある程度保守的に設定しましたものも今回添付3で評価してるの直接線スカイシャイン線の条件として2mmを使ってるということになります。
0:50:42	増えたのは何かの基準っていうわけではなくて我々が独自で定めている値ということになります。
0:50:50	なるほど。
0:50:54	特に何か輸送物のやつとかそういうわけではなくて2ミリであれば目安として与党物の表面と同じ値でありますか、別に外に持って行くわけではございませんで、はい。ただそれがそれなら安全というか、
0:51:10	来ますとですねということはわかりました。ありがとうございます。
0:51:17	規制庁のトガサキですけど、ちょっと今の点でちょっと確認なんですけど、7ページの下のフローの2ミリシーベルトパーアワー以上はハラ廃棄物貯蔵庫って書いてあるんですけど。
0:51:35	8ページのほうと8ページで
0:51:40	これは局所的だと思うんですけど、0.039ミリシーベルトパーアワーというのが一番高かったということなんですけど。
0:51:51	で、
0:51:52	これは壇7ページに戻ると。
0:51:55	そのN2の
0:51:57	金属80抜きの化学体積制御系統の
0:52:04	部分だと思うんですけど。
0:52:06	これ、だからこういうものをあれですからさ、たくさん。
0:52:12	ドラム缶に入れたときに2ミリシーベルトパーアワー以上になるものがあるっていう想定なんでしょうか。
0:52:22	関西電力の原でございますが、
0:52:25	入れても、正直なところに見る意味ならないと考えてますから
0:52:31	極端な話をすればこの0.039ミリシーベルトというのはこの配管のいわゆる外汚染の外側から図っておりますので、例えば汚染が逆に直接測ったら、
0:52:46	もうちょっと高い辺りにはなるかもしれないんですけど、
0:52:51	実際に見りゃなるからなるものについて、今の段階で想定しているものではなくて、今回の経過から見ると実態としては2ミリ超えるものがほとんどないと今考えて、
0:53:04	という状況です。
0:53:07	規制庁のトガサキです。そうすると、この濃度廃棄物にするかどうかというのは、この22mSv/hのこの基準は、
0:53:18	議あんまり扱わないんじゃないかと思うんですけど、それ以外に何かそういう
0:53:27	高齢例えばですね
0:53:30	8ページですね、8ページで上のほうの4は燃えるにソートだっというのが大体線量からわかって、その下はそのL3だっというのはわかってると思うんですけども

0:53:45	上の部分はこう廃棄物にするのかそれとも上の部分も今後条線とかやって、これは1回廃棄物にしないのかとかですね。
0:53:57	ちょっとそこら辺の廃棄物にするかどうかの考え方っていうのが、
0:54:04	ちょっとこの2ミリシーベルトパーだけなのかなっていう感じがしたんですけどそれはいかがですか。
0:54:10	／改善力ハラでございます。
0:54:13	とりあえず見ミリというところは今話は別の話で置いていただいて、今8ページで説明しているところ含めてすべてクリアランス推定物の話をしておりますので、今ここで書いてるLⅡとかL3で評価するところにつきましても、
0:54:30	将来的には女性が落ちてクリアランス費用と我々は考えているのになります。
0:54:37	で、先ほどおっしゃった通り、廃棄物に対してからなるものはないのかっていう、ご質問につきましては、例えばNⅡとかL3と評価しているものをクリアランスにしようと思いましたが、先ほどの説明しました通り、女性にしないと。
0:54:56	暮らせないと考えておりますので、その除染したとの二次廃棄物とか、そういうものについてはもう放射性廃棄物としてドラム缶に入れて処理するという事で考えております。
0:55:08	以上です。
0:55:19	人回答7ページのこの2mmというところがちょっと誤解を招くようですのでもう一度説明しますと、
0:55:29	2ミリを超えるから放射性廃棄物という我々基準を決めてるわけではなくて、
0:55:35	保管エリアの直接線スカイシャインの計算上を表面を握りとしてその計算をしておりますのでそれを超えるものは、他エリアエリアに置かないという我々のルールとして決めたいと思っておりますので、
0:55:51	それに見る超えたものはもう他エリアおかないとも廃棄物貯蔵庫に持っていくという趣旨が2mmになります。
0:55:58	以上で規制庁のミキヤです。廃棄物ツ-2今どういふふうに切り分けるかの議論も大切なんですねちょっとですね戻つ
0:56:10	前回のところに戻って、
0:56:13	1確認をしたいんですけども、
0:56:16	まず、クリアランス推定物は何か。
0:56:20	ていうところをもっと明確にしたいなと思っております。
0:56:25	今回はサンプルとしてRHRとかCVCS配管が出てきて、具体的な扱いというのが少し見えてきたと思うんですけども、
0:56:36	まずどっから。
0:56:42	このパワーポイントの1ページ目にちょっと戻りたいんですけども、
0:56:49	ここでフロー図を書いていただいて向上により発生する金属等の廃棄物、いわゆるこれクリアランスのイメージというか解体撤去物がスタートだと思うんですね。
0:57:03	で、
0:57:04	もうこれ赤のところだけをちょっと今、

0:57:08	議論しようと思うんですけども、関連3の資料でクリアランス推定物が出てきてそのあと交換と移っていくんですけども、
0:57:18	ここで確認なんですけども、クリアランス推定物っていうのはどこで
0:57:24	どの時点から定義されますか。
0:57:31	大きな流れからすると、まず解体撤去物というものがあります。
0:57:37	通常クリアランスにするものを廃棄物にするものっていう判断があって、
0:57:44	それぞれが保管エリアに持ち込まれる。
0:57:47	なので今クリアランス推定部数って書いてますけどもこの時点で廃棄物等をクリアランス異物の仕分けがなされているのかな。
0:57:58	で、一定期間保管されて直接CNIに回るものもあると先ほど御説明もありましたけれども、一定期間保管された上で必要に応じて除染が行われて、そのあとクリアランス測定が多く、
0:58:14	設定。
0:58:16	関連のクリアランスの確認を行う含め再A国のか、フランスの確認が行われて、
0:58:24	クリアランス物として特定されると、通常のクリアランスの流れはそういう流れだと思っんですね。
0:58:32	そこはそのフローの中でまたからちょっとこれフロア少し後ろのほうが、
0:58:37	足りていない状況ではありますけれども、
0:58:41	クリアランス推定物っていう定義は、まずどこで
0:58:47	仕分けされて、どこまでフリーランス幾つと名乗るか、ちょっとまずそのイメージを両者、
0:58:55	共通の認識として持ちたいんですけれども、
0:59:01	関西電力の羽田でございます。
0:59:07	今の御イコマクリアランス推定仏像いつも段階で決めるのかという質問でいきますと、解体する前の段階でもうそれは決めているということになって結果的に、
0:59:23	で、その結果、7ページ目に書いているこの赤字のところ、これがすべてクリアランス福井になります。
0:59:36	江藤第2弾がちょっと放射化入ると第3段階放射化入るで更新ですけども第二段階でいきますと、もともと解体する前にマーキングえっと、それぞれクリアランスL3Hzなりも、
0:59:54	解体するものにとりマーキングをした上で、
1:00:01	我々としてはその時点ではもうすべてそれらを
1:00:05	第二段階についてはすべてクリアを推定物とも対処から決めていることとなります。
1:00:11	ただし、先ほどから説明をちょっと後日、御指摘あった通り、
1:00:16	容器に入れてはかった結果に見る超えてるようなものがあればその時点ではそれは発行上で配布済みでありますけれども、とりあえずクリアランス推定物という
1:00:30	ものは何かと言われるとも最初の解体する段階で決めていると。

1:00:34	いうところで、もう
1:00:38	ことになります。まずそこで。
1:00:40	そこはいかがでしょうか。規制庁のミキヤです。まずその考え方はちょっと両社共通の認識を持ちたいので、それで良い悪いはちょっと置いて、
1:00:51	という話かなと思ってますので、そうすると、この赤の点線で書いていただいておりますが、クリアランス推定物というのは、この工場により発生する金属の廃棄物も、
1:01:05	もう
1:01:06	この地点で
1:01:08	クリアランス推定物でも整理がされているってことですね。
1:01:15	いわゆる解体撤去物の段階でもう解体する前の設備からも、これはクリアランスだと。
1:01:23	続いているかと。
1:01:24	いう仕分けがなされてるといふふうに理解しました。はい。
1:01:31	じゃあそれでこれを保管エリアで保管するんですけども、
1:01:37	クリアランスにす回さないの判断はどこかで入ってこないんですか。
1:01:43	さっきのさっき廃棄物の話に関係するんですけども、
1:01:51	この後ろの流れの中ですね、廃棄物のほうに流れていくフローという
1:01:56	どこで発生するんでしょうか。
1:01:59	で、どういう判断で発生するんでしょうか。
1:02:03	その具体的なところにつきましては、女性の方法とか、現段階で、正直なところを明確に決まらずに、クリアランスの認可申請書のほうで、法令に基づくある放射能測定参照。
1:02:22	設備中法令に基づくクリアするのかと、その時点で明らかに帰還強化現状では一としてすべて条線規定クリアランスになる可能性があるものとして、現段階でクリアランスついて物という言い方をしている。
1:02:39	いうだけ。
1:02:40	だけっていったら変ですけど、と考えております。
1:02:44	はい、実質このフローの右のドラム缶にCOCOコードクリアランスに候補っているのはこのうち委託料エアフィン可変性腸の中でどれを対象に通過県明確に女性も含め形で、その段階で決まると。
1:02:58	いうところで今保管エリアにある段階ではまだ明確でないと考えております。
1:03:03	この後の具体的な処理なりクリアランス装置の測定の方法とかそういうところを踏まえた上で最終的には決定考え
1:03:16	ふうん。
1:03:22	ちょっと
1:03:31	やはりSasataniといいますと我々のクリアランス推定分ずっと言ってるのはある程度クリアになるかと考えているんですけど、この言葉は我々の勝手な定義をしているだけですので、この時点で解体撤去物という言い方で、

1:03:49	ハロン余剰変わらなくてですね、先ほどから説明している浜岡エリアにおいてと保管するという趣旨のものを我々クリアランス池袋本でいるということになります。
1:04:04	一言で言うと他エリアに置くものをクリアランスついているつく4でいるというのが一番
1:04:10	単純な我々の考えになります。
1:04:20	はい。
1:06:42	規制庁ツカベですけどそれにこれ推定打つという迷う自体にはあまりという話であったんですけど
1:06:52	こちら聞こうとしてみれば、これは推定部と聞いたら
1:06:57	クリアランスされる。
1:06:59	ような性状のものという前提で聞いてしまうので、今日のお話を聞くと、ある程度線量が低く抑えられる。
1:07:10	見込みがあるということでクリアランス推定部と呼ばれているんだと思うんですけど、多分クリアランスまあ予定物とかですねいうそのクリアランスしようと思っているもので、クリアランス
1:07:22	になるかそれとも廃棄物になるかまだ確定していないもの。
1:07:26	ということであればですね多分その話は通じるのかなと思っています。あとは実際そのクリアランスが本当にできるのかというのは、今日の説明では固着物もとれば、クリアランスできるっていう、
1:07:43	御説明ではあったものの、
1:07:48	どこまで確度があつてさ。
1:07:52	特にクラス推定部ということを使われる場合どれぐらい角度があつて、それを主張されているのかというのは、少し議論しなきゃいけないのかなと思っています。
1:08:06	関西電力ハラでございませう。ようやく理解しましたまとめおっしゃる通り、この掘家の推計ずという言葉が用語が非常に誤解を招いている気もいたしますので、先ほどツカベたおっしゃった通り、将来的に
1:08:22	例えばそのこそやはりか大分どこまで除染するかっていうところは我々も可能性としては除染設備も廃棄物に持って行く場合も十分
1:08:33	はい、マップと考え、アーリーベント考えてます。ただ、この場天災すればクリアは不慣れというところは
1:08:43	いえば、こういうクリアの推定部という言い方をしましたけれども、
1:08:48	そこで、そうだと誤解を招くようでしたら今ご提案たクリアランス予定物みたいな、ちょっと違うようなところは
1:08:59	ほかの電力とかもうちょっと参考にさせていただいて名前つけたんですけども、そこを名前から全然我々としてもやぶさかではないんで。
1:09:08	ちょっと用語は別途考えたいと思います。
1:09:14	規制庁のミキヤです。
1:09:18	わかりましたが、ちょっと1回まずこれ次回に向けてどういう整理をして欲しいのかというのをちょっとこちらからまずお伝えさせていただきますと、

1:09:28	先ほど申し上げた 1 ページ目のパワーポイントの 1 ページ目のところの真ん中のクリアランスのところについて、
1:09:37	まず抜粋していただいて、これがクリアランスのさっきの判断フローみたいな、
1:09:43	流れがありますよね解体撤去物から始まって、それが保管されて、
1:09:49	クリアランスの判断がなされて、
1:09:52	あと、これ関西電力の判断ですけど、そのあとに必要なに応じて調整によって測定やって確認。
1:09:59	国の確認があつてっていう流れの中で、
1:10:03	クリアランス予定物なのか。
1:10:06	ちょっと用語は変えられるということなんです、この推定物にされるとこれ浜岡とか敦賀で行ってるクリアランスいてるとはちょっと別もんだと思ってますので、
1:10:17	そこはもし定義を広げられんであればちょっと別な要望で、
1:10:23	どこからどこまでの範囲を言うのかというのちょっと一番多分解体撤去物からなのか、そこもいかにでもできますというよりも各電力の考えをちょっとまず教えていただきたいなと思います。
1:10:37	合わせてそのクリアランス何とか物は、
1:10:41	どういうものを一応条件づけを今日口頭で御説明いただいたと思ってます。これまでに説明あったのは二次的な汚染とか、放射化してないとか、
1:10:53	さっきの話もそこにちょっと関連してくるんだと思ってるんですが、
1:10:57	2 ミリシーベルトも条件になるのであれば、
1:11:01	そこでちょっとまず全体の定義をですね、やっぱり整理しないと議論を進めても混乱するなと思ってますので。
1:11:11	その整理はまた途中でよろしいですか。はい。
1:11:17	そういう意味ではちょっと議論が多分我々が
1:11:21	私だけで
1:11:23	かみ合っていないところがやっぱりすべてやっぱりクリアランスっていうところだと考えてますんで、例えばこの
1:11:34	先ほど接着 1 ページ目のこの赤いところについて、
1:11:39	言葉考えますけど、単純に他飯田 2 億解体撤去物、
1:11:47	という
1:11:48	考えれば、
1:11:50	一定いただく答弁地名ナカイタイプである対決保管エリアというところを今後のっていう単元相関関係、まずいただいた場合に、
1:12:03	それについてはクリアになるものも廃棄物になるものもございます。
1:12:08	目の関係の管理としては先ほど説明した通り、誤解やについても担保を確認もするし、変量としても確認しますと、具体的にそれは何かあった 7 ページ目だけをどう説明した追加した資料の通り、
1:12:24	壊れるとL3 クリアランス
1:12:27	で二次的な汚染なものだけという、これをすべてその会議他エリアの解体撤去物と呼びますと、

1:12:36	いう形でいけば、その保管エリアでの管理がその安全上問題ないかというところだけに絞られるようにするんですけども、
1:12:49	そこがちょっと
1:12:51	わからないところというか、輸送それ以外に、どこをどう閉めたらいいのかな。
1:12:57	わかってないのが実態でございますよね。
1:13:01	今ハラさんがおっしゃった御説明っていうのは多分大分我々の認識に近づいてきていると思っております、
1:13:09	要はクリアランス推定物なるものっていうのは、関西電力として、これはクリアランスに回す。
1:13:19	という判断があった後以降でないといわゆるクリアランス何とか物って。
1:13:27	というような言い方はせめてもできないんじゃないかと。
1:13:31	思っております、逆に言うとその関西電力の判断ってのは、保管中の報告一般的にも解体されて保管されているものを
1:13:42	が、
1:13:43	そろそろちょっとこれ、どっか別な場所に次の趣旨
1:13:47	プロセスに移ろうよとなったときに、クリアランスの判断をして必要に応じて挑戦して測定してなるかもしくは廃棄物にしてることなのかと思っております、それ以前のをクリアランスの判断よりも前のものっていうのは、
1:14:04	解体撤去物として存在するもんだと思っております、それをクリアランス推定物と名付けちゃっているがゆえに何かすごく
1:14:16	わかりづらくなってきていて管理を一体どうすればいいんだろうっていう話になってきて、
1:14:24	いたのかなと思いますので、
1:14:27	そういうアピールさおっしゃったようなここそ解体撤去物が延長線上で続いているんですよ、ここまではいかがクリアランス推定物なのかクレーンする何とか物なんですっていうところの
1:14:41	用語の定義
1:14:43	がどっからどこまでなのかってのを、
1:14:47	1回両者でちょっと1させたいなと思うんです。
1:14:50	関西電力でございます
1:14:53	今ミキヤ看法おっしゃった通り、
1:14:58	我々も説明をずっとしている中で、クリアランス推定部というところにこだわったところはあって、そこで余計おかしくなった気はいたします。それとの
1:15:09	おっしゃってる通り、第二段階等、あとナカムランかの赤字で書いて7ページ目の中で会長もつけるのは、
1:15:17	我々としては多分保管エリアというところに置くものを考えておまして、それから実際にクリアの増加するかっていうのは、
1:15:25	その時点の
1:15:28	測定器の能力とか赤女性層、女性の能力とかそういうのを踏まえた上で最終的に
1:15:34	観覧しますので、

1:15:39	今から考えると、他エリアに置いているところで解体撤去物という位置付けでし といたほうが
1:15:47	非常に流れとしては、
1:15:50	わかりやすいというか、
1:15:53	とびあの誤解がないのかなという気が今いたしましたので、
1:15:57	そういう形で変えさせていただこうと考えてますんで。
1:16:03	実際にはこれはつくるときには浜廃措置計画細かくというよりもそのクリアラン スの認可申請のほうで実際のその追加的な汚染がないこととか、そういうところ を問われると考えておりますので、そこに向けた管理は我々としては売買で やっていくということになるかと考えてます。
1:16:22	はい。以上です。
1:16:26	はい、規制庁のミキヤです。そうすると浜岡のパターンとほぼほぼ一緒になっ てくるんじゃないかと思ってるんですけども、何か違いがありますか。
1:16:39	ただ、担当役員からでございますけど、浜岡の運用としては基本的に関わると ころはほとんどないと思っている彼らの保管エリアを個別に保管タンク保管区 域という別の言い方でなんかを設けて多少設けてそこにいるさんとかいう通過
1:16:59	を帯びてたと思うねもともとL3 からクリアランス落ちるものが他エリア。
1:17:05	に置いている。ちょっとその細かい運用は、
1:17:09	変わるんですけども、
1:17:11	もう
1:17:13	おそらくだろう。実際今の段階泥を明確にクリアするってどこの電力きれない と、個人的には思ってます、
1:17:22	将来的にクリアすることもあるし入ることもあるものが、
1:17:28	ただ、ラインスタッフの部分を含めるかなと。
1:17:33	ちょっと浜岡とたりとかってあまり我々も浜岡の中身ちょっと聞いたぐらいにし ているため、詳しくわかってるんです。
1:17:42	ですけど。
1:17:51	浜岡の場合、もう多分、
1:17:54	これやるよりは、一度これちょっとさっきのクリアランスのフロー図を整理した 上で、
1:18:03	ちょっと私のほうでも何か新しいものが入り込んでいるのかどうかは確認をさ せていただくんですけどやっぱり先行炉と同じようなことであれば、
1:18:13	特段何か新たにもう1回議論する話ではないかなとは思ってはいるんですけ れども、今の定義クリアランス推定物がどっからどこまでを含んでいるか。
1:18:25	ていうところを明らかに。
1:18:28	で、
1:18:29	じゃあ、解体撤去物からクリアランスの判断までのですね管理をどうするのか とか、絞り込んでいけばですね。
1:18:36	おそらく新しい話ってあんまりないんじゃないかなと思っておりますので。
1:18:44	今の段階ではちょっと二つに分かれてですね解体撤去物から関西電力のクリ アランスの判断がなされる前間の話と、

1:18:54	クリアランスの判断があつてから、
1:18:56	クリアランスの確認が行われるまでの管理。
1:19:02	そういう今用語としても二つに使い分けてそれぞれの管理をどうして行くか。
1:19:10	それがちょっと
1:19:12	前例があるものが新たに何か。
1:19:16	導入するのがありますか。
1:19:21	で、さらに言うと、廃棄物の話で一つ、一番最初にありましたけれども廃棄物の話というのは当然クリアランスの判断をするときに、
1:19:33	廃棄物に一家クリアランスに合併なると思うので、おのずと廃棄物の
1:19:39	分かれ道はそこで出てくると思うんですよ。
1:19:43	という形でちょっと議論が
1:19:46	あまり
1:19:48	何か。
1:19:49	特別な議論ではなくて、これまで、
1:19:52	先行で議論してきたものとほぼほぼ吸収吸収されていくんじゃないかと思ってるんですけども、ちょっといかがでしょう。すいませんあんたなり交通整理だけしかしてないんですけど。
1:20:04	センターの関西電力ハラでございます。
1:20:11	その浜岡と同じだったらいいとはちょっと理解できてないところがございます、所オノオカも議論されてるかっていうところかもしれないんですけども、
1:20:23	おそらく浜岡みたいな、
1:20:27	細かな話をしてるからその保管区域と他エリアと二つ分けたりしてるところは一緒にはならない。
1:20:34	と考えています。
1:20:38	その上で、例えば1ページ目のフローございますけれども、
1:20:47	解体撤去物としてこの赤いところ丘エリアに文庫今含めその他エリアで置く場合の安全対策なり管理はこういたしますと、そのあとに、そのクリアランスにするかドラム缶に入れるかっていうところ。
1:21:04	につきましては、
1:21:07	特にその管理上特別なことする分けるような程度のこれらとして処理って右に書いているところは、
1:21:14	実際には装置を使ってクリアするんですけどそこについてはこのクリアランス認可申請のほうで明確にしていきますんで。
1:21:26	どの時点でとはっきり物に分かれるかクリアランスに分かれるかっていうところ今おっしゃったような、そういうところ今の時点で明確にしないといけないうところが、なかなかちょっとわかりづらいところがございまして、
1:21:42	例えば今、
1:21:45	クリアランスやってるところっていうのはもともと放射性廃棄物をハラ1回取り出して、これらの次に、
1:21:52	その検認をしてくれるしてるっていう、そういうのもございますので、

1:21:57	それでもそれがクリアランス検認したらアウトになる放射性廃棄物になる場合もありますし、
1:22:05	さっきの話ちょっと元に戻りますけれども、我々解体撤去物を保管エリアにおきますと、その他医療置いたものについては、将来的にはクリアランスするものと、一部をちょっとやはりなるものがございましてこの改良の管理はこうしていきます。
1:22:24	いう説明。
1:22:28	あれば、プラスどこ議論させていただければいいのかまだわかってない地域。
1:22:36	すみません、ミヨウジンですけどね。
1:22:40	ちょっと確認なのかなんで確認なんですけど多分言葉として皆さんのおっしゃってるクリアランスの判断
1:22:47	これもちょっとぼやっとしていると思うんですけど、これは、
1:22:51	ちょっと今イーセル監事で推測ですけども、
1:22:55	要はクリアランス義務をエントリーさせないっていうことをおっしゃって繰り返していいですか。
1:23:02	廃棄物保管庫なり廃棄物としての管理がなされるっていうイメージで申し上げてるんですけども、
1:23:10	でね、そのこの廃棄物管理になってくるとちょっとまたちよくにやっとなってきていて、今この推定物理的と呼んできた我々もともと書いた異物の仮受けとずっと思ってるんですけどねこれ。
1:23:23	その中で1ページ目の真ん中に右に流れの中で、
1:23:28	例えばその他エリアのところ1発目で言うと何をやったってに見るに入らなかったら多分下に落ちるってこれちょっとあの確認ですけど、仮にですよ。そういったことがまずあるんやったらそれ一つそこではつきりするよね。
1:23:43	ということですよ。私にいかないというのがここで、
1:23:47	もう1個はそれで。
1:23:49	いずれ申請する前に除染等というのは、こういった除染するわと。
1:23:55	これ条線メールはて判断したらここでも落ちていくんですよ。
1:23:59	これを右に流さないで。
1:24:02	それをクリアを判断
1:24:05	ていうふうに考えないと。
1:24:08	1発ではなくてそのステップステップで出てくると思うんですけど、そういうことをおっしゃっていると理解していいですか。はい。それで今ミキヤですけども、一つ目におっしゃった最初に表面で2ミリ行かないとも同そこは何かこれまでの御説明からもうそんな時にミリ超えるようなものは最初から営業日に出ませんよという話。
1:24:26	そう理解してたので、そこはちょっとあるんであれば、もちろんそれを加えていただいていいんですが、メインは保管エリアにあるものをないしは女性にす前段階で、クリアランスの判断っていうのが入ってくるんだろうなと。
1:24:41	いう理解です。
1:24:43	メインそこがちょっとかみ合っていないんじゃないですか。だから、

1:24:47	クリアランスの判断っていうのが、だからそのクリアランスの判断ってどういう意味かっていうのが割れちゃった部分からにちょっと落ちきってないんですよね。
1:24:57	クリアランスの判断ってどういうことをおっしゃってますクリアランスって、
1:25:02	その地域だったんですけど。
1:25:05	いや、逆にそこは定義は、関西電力の方で決めるものだと思いますけれども、あくまでも申し上げたように管理上廃棄物
1:25:14	どうして管理されるものというのが青線を書いてあるわけですよね。
1:25:21	がですね今おっしゃってるんで、クリアランスとしてその後測定をして確認をしてっていう仕分けの段階が
1:25:32	あるんですよね当然それらに2回かもしれません。
1:25:36	でも、そのほかに日悪化女性の前に
1:25:41	最終的にあるわけですよね。
1:25:44	そのことを一応申し上げておりますけれども、
1:25:47	多分ここはけどその女性の前にクリアランスの判断を考えハラですけどもや
1:25:54	今の話であつたら、
1:25:57	結局、このフローで言ったら他エリアに行った後に、
1:26:01	除染費手持ちなかったら廃棄物もできますから、
1:26:05	このクランクし、
1:26:08	医師が意思があるのかどうかっていうところでいけば、おそらく女性なれますってことは、
1:26:14	その日がもの。
1:26:17	いやなりますけれども繰上判断そこが、そこはある意味言い方悪い方がいいかなと我々も買ってなり、その時点も努力しろによるものかなと思ってまして。
1:26:31	なるほど。そこは私で特定をしてなくて、保管エリアにある中で判断するものもあれば女性にする前に、
1:26:41	ほかに利用出でですね、何らかの除外にする前に判断するものもあれば今のハラさんのおっしゃったように助成にやってみただけ駄目だったっていう女性の後ろでそのままそれははい。ばかりだから、すべての言い方を変えたいと。
1:26:57	クリアランスに判断するというよりも、廃棄物に判断するものは何かっていう方が多分わかりやすい変われ我々の意識に近くてですね、結局これはもう廃棄物として廃棄物に持ってくという判断した時点で廃棄物にしてそれ以外は、
1:27:14	まだクリアランスの見込みがあるところで考えてるかなと。
1:27:19	そういう意味で、それとちょっと7ページ目のところを整理すると、7ページ目のとかで明らかに廃棄物で書かれたのは、
1:27:29	これはあくまでも放射化したものを、中性子照射
1:27:36	で、放射化したものが、
1:27:39	放射性廃棄物にまず入ってきている、まず一番最初に入ってくる。それですね。
1:27:45	はい、それ以外で、

1:27:47	はい、さっきおっしゃった点に表面容器の表面が2ミリシーベルトを超えるから入ってくるものがある程度想定されているのか。
1:27:57	それ以外のものが想定されるのかそこら辺がわからないんですけども。
1:28:01	そういう意味で用語の特定というのはちょっとこれ今回の目的に含んでるんですけども、そこは同感がこの数字をどう考えればいいですか。
1:28:11	事業はもう簡単にハラでございます人通常っていうのはこの本数で説明。はいそうです。
1:28:17	そうかもここに記載している通りで、この赤字のところはすべて解体撤去する他エリアに置こうと思っている。
1:28:27	本来の放射性廃棄物、今おっしゃった通り放射化されてテーマ除染しても落ちないと考えている。
1:28:36	あとは
1:28:39	もうL3以上の項目赤穂社会でのコンクリート金属
1:28:44	ものをですね、あとは左第二段階と若干量で書いているまたβ通り条線下二次廃棄物とか、助成しても違うものがちょっとしたあれば、そのままHz慣れるとなる廃棄物
1:29:00	販売てる。
1:29:02	その赤字は今の段階ではすべて解体撤去物のお帰り保管物と一時保管物と考えて、
1:29:10	本当に
1:29:11	そういう意味で言いますと、この赤字の数字は、
1:29:16	条線等、1ページ目のですね、除染等の箱の中に入っていくものが数字等という理解ですかね。
1:29:27	あとは宝物どこのタイミングの数字かをイメージされて、
1:29:32	算出しているかを伺いたいんですけど。
1:29:38	また
1:29:40	どこの段階。
1:29:44	フローのどの段階かといいますと、
1:29:48	逆にどこかに前にいろいろと
1:29:51	今の集約だから他エリアでしょうから、1ページ目の真ん中の丘エリア括弧容器にすぐも
1:30:00	それは鷹架エリアに入れるものがこの赤字で考えてるというそういうことですよ。はいどうぞ。だからほか入れる前にこの判断をしてることになるとか、この除染等のやつで減っていく作業というのがこの
1:30:15	自分の金属8図の左に若干に、
1:30:21	左に行くでしたね。
1:30:24	はい。
1:30:25	箱の7ページ目のエネルギーの需給との左から若干リターンでしょこれこれ除染で出てくるイメージするんですよ。
1:30:35	我々、
1:30:36	そうですね。だからここの何らかの時間的にはなってないと思うんですよ。

1:30:41	だからエントリーの保管エリア括弧容器に収納は、この
1:30:46	言葉を変えるだろうクリアランス一定物のところの総量があって、
1:30:52	第何かできると思いますけど先ほど皆さんおっしゃっている。そこから除染等をこっから先が多分クリアランスの判断と思うんです。
1:31:03	除染等でやってこの収支が去年が出てきてこれは今どんだけ出ると言い切れないのでは有意のMですけど若干量がおそらく否定はしたやつが出てきて、
1:31:14	そういった廃棄物をちゃんと分けて、
1:31:17	持っていくと。
1:31:22	で、
1:31:23	下の2ミリシーベルトのやつはちょっと違うタイミングが保管エリアのこの下に行く矢印のところを、この80トン202トンためたときにおさまらへんわみたいなのやつが出てきたら、
1:31:35	直接落ちちゃう。
1:31:38	というイメージなんですけどそれは、
1:31:42	大体iPad1 ページ目と7 ページ。
1:31:52	皆さん間違ったらご指摘僕はそう理解でずっと見てたんでハラですけども、いや、簡単ではやっぱり7 ページ目のクリアランス異物を守りがどつとあるから、
1:32:03	多分考え方を保管エリアを可搬物。
1:32:08	なんです、仮置きしてるんで、本日と他エリアに置くものがこんだけありますって言うてるだけですが、ミウジンですけどねミキヤさんのおっしゃってた多分時間軸とこの表の関係は、多分今御説明したような
1:32:24	相関になってると理解してですけど。
1:32:28	ミュージシャンサトウ誠に申し訳ないんですけど、ちょっとこっちでも議論をしましてですね、今ちょっとミウジンさんのお話ハラさに向けてお話しされてるのかと思って申し訳ございません。ちょっと聞いてなかったんですけど、先ほどミキヤさんのその1 ページ目に受けるこのステップあるありますよね、1 ページ目の真ん中のほかに。
1:32:48	科医女性日程というのと保管からドラム缶に落ちるあるわけですけど、こと、7 ページ目の相関は、
1:32:59	この保管エリアっていうのに移りするものは言葉を変えなきゃいけない、この推定物と今まで読んできたものの、この部分ですね、L2 なければ、きちっと
1:33:11	そいつがフジカワに移って条線通して条線できるかできないかって言うのを仕分ける作業した結果のほうも若干68 と左に寄るに落ちていくと。
1:33:25	ここで廃棄物最初に私も言いました木原もさっき言ってくれましたけど、廃棄物にもう一つかなあかんっていうふるいをそこでかけると。
1:33:33	最後のこの保管エリアから真下に行くところは、この3 ですよ。下のページ見ると、耳シミズにおさまらんからも進めて措置しますと、うんというのは事実です。
1:33:47	フロートのそこはそうなってるんで、最後に、皆さんおっしゃったそのクリアランスの判断っていう意味で言えば、おそらく土木はちょっと

1:33:59	今日視話したんですけど私は認識は除染等っていうのはすごい抜けてサーモ予告やすい×になった。
1:34:06	いうふうに考えたものが、ここが判断をクリアランスとプロセスにのせる判断
1:34:14	ほんでこいつを右にとってくれANS処理新任たときにけられてまた出てくるものもあります。
1:34:22	うん。
1:34:24	多分おっしゃってたそういうステップの関係をお聞きされてたという理解でよろしいですかねっていうのが皆さんのどっちにしゃべってるのがわかればしゃべり形で申し上げますと、そういうことですのでちょっと今1点だけ違う違っちゃってるわけではないんですけど、クリアランスの判断っていうのはもうこれ多分、
1:34:41	規制側がどうこう言う話ではなくて、会社として判断をすると思うので、そこを実態を教えていただければいいと思ってはいるんですけど、何となく私のイメージとしてはですね、保管エリアから出した時がそういう判断があるのかな。
1:34:58	では他エリアから出してそれを助成によります持ってくるっていうときに、とりあえず除染やってみようよ。
1:35:05	駄目だったら廃棄物にすればいいからさっていうものではないんじゃないかなあということからちょっと私のイメージはそういうイメージをしておりましたが、今ミウジンさんのお話は、除染等のもちろんそっちもあるのは承知してますけども、
1:35:20	私のイメージがちょっとそんな感じだったんですけど、そこら辺の違いますかね。
1:35:26	関西電力ハラでございます。正直なところ言いますと、
1:35:32	わからないというのが正直なところです。
1:35:34	例えば
1:35:36	汚染としてもうちょっと落としたほうが管理都市しやすいメールっていうところで助成する場合もあり得ますし、
1:35:46	ほかにあるエリアから出した段階で、
1:35:49	どれだけその右のほうで助成なりしてクリアランスするかっていうのが今正直わからないっていうのが規制庁未決の法線した方が管理しやすいレベルのものが、
1:36:00	ここに今お帰りに入っているんですか。
1:36:04	やはり逆算をさっきの話でN値になっているものいる単に音っていうのが十分ありですけどCVCSの配管とかこれGかに入れた発生バー。
1:36:14	うん。
1:36:16	除染した方が管理しやすいって話になりますか。
1:36:20	例としましてはですけども、例として言ってる話で、その管理費やすいっていう意味ではなくてLIIをL3に落として落とすっていうことはあり得るか、そこをちょっと僕はあんまりわかってないんですけども、今言った普通であっても、
1:36:37	管理区域の管理のレベル間低いつてハラ新たなハラでございますが、管理というよりも、将来的な処分まで踏まえた上でですね。
1:36:50	そこはですねちょっと今のお話聞く限りなんかちょっとかなり、

1:36:54	飛び飛び抜けたってことなんか、かなり
1:36:57	想定し得ないものが出てきちゃったんじゃないかと思って理解したんですけど、そういうことではない管理まで、
1:37:04	廃棄物の処分まで含める。
1:37:07	やっぱりそこが実態を踏まえてちょっと我々には理解できてないんですよ。
1:37:14	関西電力ハラでございませけれども、
1:37:18	これはちょっと1ページ目で説明しますと、
1:37:24	ちょっとプロ化Matsu'ura解体提供します。
1:37:29	その辺はNR先も解体してしまいます。
1:37:34	で、あとは事前にその解体する場所を
1:37:40	NRから第二段階与えるⅡまでマーキングしますと、
1:37:46	NRまた出しますんで。
1:37:48	あとはそのマーキングごとに低いほうから壊して、この7ページに書いてる通り、
1:37:55	クリアランスと呼ばれるものを
1:37:59	あとL3となっているものについては、メッシュ容器なりについてきます。
1:38:05	ない物についてはドラム缶に入れる。
1:38:09	それらを何かあったらもう他エリアに置くものです。大体結局つくっておくものです。
1:38:16	1ページ目戻っていただいて、その保管エリアにそれらを置いています。
1:38:21	次5年以上先にこのクリアランス我々運用始めましたと、その時点で、そのうちのどの部分をクリアするかというのはこれは認可申請では明確にする、しますけれども例えばCVCS梁かもクリアランスします。
1:38:38	入れた場合に、
1:38:41	対象物としてはそれらが全部入る可能性も除染をして、その右にずっと流れていっていくものもあるんですが、
1:38:50	もう排紙でこれ除染できない甲状腺すまに大変だこうなればこの他エリアから直接廃棄物下にドラム缶行くものがございませ。その時点で初めて劣ら放射性廃棄物という判断をその時点でちょっと
1:39:06	いうところで、この赤い線の間はすべて解体撤去物の位置付けになるかと。
1:39:16	考えてまして上その中で先ほど言った
1:39:21	除染とか映像いる疲れる3落とす場合もあるというところでちょっと例を出しただけでございまして、大きな枠で言えばここまで解体撤去物のその他エリアに報告ものっていうのはそのもので、
1:39:34	ね大衆的にクリアランスになるものっていうのはあくまで検認終わったものでございませるので、どの段階でクリアランスになるか、廃棄物に最終なるかっていうのは、
1:39:45	それ以外のところずっと決まらないんじゃないかなと、それそこは特にそれで問題なくてあくまでクリアランス検認っていう行為がございませるので、その等というものがクリアって通らないものは放射性廃棄物最終そこで判断してもいいかと考えています。

1:40:01	というフローの中で、
1:40:04	どこがミキヤの者と違和感 9 度が
1:40:08	理解できてくるのが正直な
1:40:12	ミキヤです。それで今の御説明は違和感なく伺えたんですけども、一つあるとすると。
1:40:21	フリーランス推定物盗難乗るのはやっぱりどこがふさわしいか。
1:40:28	という点等を関西電力としてこれはクリアランスリバーズなんだっていう意思表示があった後に来ると推定物みたいな名前になるんじゃないか。
1:40:39	考えるのでございますがくれはん推定物という趣旨でおっしゃると、まさに所通りかと法令理由放射能濃度測定対象ですか。
1:40:52	或いはそれに近い
1:40:55	趣旨であれば、おっしゃる通りでも今回はもうこの復水器やめるんですけど、山場早まるようですので、対話についてはわかりました。
1:41:05	じゃあ今、
1:41:07	。
1:41:13	規制庁のトガサキですけど今までの議論でそのクリアランス推定物っていう名前が最初あったのでは我々もちょっとその分ちゃんと下限定しないと他の方法とかですわねそういうのも、
1:41:29	妥当かってのが確認できないので、そこら辺はちょっと確認してたんですけど解散の解体撤去物っていう整理整理であれば、最終的に廃棄物になり得るものも入ることなので、
1:41:46	あとはだから衣類みたいなのはどういうふうに保管するのかとかですわね、そういうのを確認させてもらいたいと思いますので、推計部クリアランス推定物っていうのも事実使わないっていうのであれば、それを
1:42:03	をちょっと明確にした形で、ちょっと資料の作り直しをいただいて、それでまた整理をして進めてまた議論したいと思うんですけど。
1:42:18	いかがでしょうか。
1:42:20	管轄のほうでございます言葉は変わりまして、
1:42:26	おそらく今考えても解体撤去物っていうのは今しくりくるんですけど、ちょっとそこは考えますので、今ちょっと方がおっしゃったL/Dについてどう管理するのかっていうのが本日追加した資料で
1:42:39	名してる。
1:42:42	我々考えていますが、
1:42:47	あと、どのような提案を御確認されるということでしょうか。
1:42:55	規定上のトガサキですけど、まず、大体ここに
1:43:03	あれですね、今日の説明でいる 2 とか
1:43:09	あれですねそのほ 20 汚染なのか、放射化物なのかっていうので、大体補完の仕方とかそういうのは整理できたと思うので、はい。
1:43:21	あそこはあとですねもうちょっとその 7 ページのところで、
1:43:28	先ほどの 2 条線のほうは、例えばその第二段階のほうでドラム缶に入れるっていうのが書いてあるんですけど。

1:43:37	放射化物のほうは、これはだからもう第3段階の放射性廃棄物のほうで締結ばここに入れるっていう
1:43:49	そういう整理でよろしいんですかね。それで、その場合、だから、ちょっと放射化物っていう表現がこの表にないと思うんですよ。
1:44:00	だから関西でハラでございます放射化物っていうのがどこに入ってるかといいますとこうですね。
1:44:11	それがわかれば隔離による資本の今おっしゃった通り、今回提案段階書いてこの移動挙げるとL3するっていうのは鉄ばこう或いはドラム缶に入れるというところを書いておりますので、
1:44:23	これが放射化含むっていうのがわかれば余市数をはやった後ですね例えば放射化物でも鉄ばことドラム缶に入れるんですけどその違いとかですね。
1:44:35	保証閉院とかの観点で鉄爆とかドラム缶で分けるかありがとうございます鉄バーコードドラム缶別に物に線量とか謝礼とかで分けるわけではございませんで、その結局どこまで切断するかと。
1:44:52	それとそれぞれが遮へい能力がないもんですから、今のノウハウ異物も同じような形で結局どこかドラム缶に入れてるのと、ハラという
1:45:04	この違いは、特に分ける、明確なものはございますけれども、どちらかに入れるという趣旨でありました後、
1:45:14	L3の名収容キートドラム缶っていうのはどうやって開けるんですか。
1:45:25	の方が電力はございますけれども、
1:45:29	2ページ目の2ページ目にされるんですけども、
1:45:36	置く場所によってドラム缶等名刺ボックス分けていまして、
1:45:44	ドラム缶しか置けない場所が狭いところとか、
1:45:49	大きな容器が運べるところとか、そういうところはドラム缶を運んだり、そういうところで期目よく考えておりまして明確に今の
1:45:59	どっちに入れるというのが決めたものを放題。
1:46:03	やっぱりわかりました。
1:46:07	それは会計そうですね。そこをちょっと読解引用してもらえればわかると思うんですけど。
1:46:15	あとちょっと規定上のトガサキですけど後ですね、7ページの右下の第3段階以降のあれですね他に。
1:46:26	今後変更が必要に応じて変更し、認可申請するっていうところなんですけど、これはだから保管エリアに第3段階のものも入るっていうことを確認しないとイケないと思うんですけど。
1:46:44	こら辺の何かそのまあ、だから、
1:46:50	説明っていうのはできますかだから、今はその第二段階については、その容量とかの関係で説明できていると思うんですけど、その壇さんの南海のところは物量が多いので、それが今保管エリアが
1:47:05	廃棄物貯蔵庫に起こっているよりなってるんですけど、こら辺をどういうふう
	に年間でどんどん

1:47:16	人事業所外に出して区分とかもあると思うんですけど、今の他エリアでちゃんと入れられるっていうことを今回、今の段階でどうやって説明できるかと思うんですけど、そこら辺施設の各電力並べてございます。
1:47:33	それを
1:47:36	正直なところをこのクリアランス処理量とかを今はもうわかってないですし、将来的にそのコンクリートをどのようにするかってのはわかってないんで今書けないので、ここわかりにくいようでしたら、
1:47:50	具体化の青字の部分ですね、助勢入る中処理方法と内容を具体化したと他はエリアをふやす等、
1:47:59	は当然変更認可申請を考えており、持つので。
1:48:04	今の改良たらないんであれば、
1:48:07	それがわかるような形で書けばよろしいですか。
1:48:10	はい。規制庁の高崎です。そうそれをちょっと
1:48:15	念頭に置いて今質問したので、その通りです。
1:48:27	規制庁のミキヤです。
1:48:31	今日スタートが遅かったんであれだったんですけども。
1:48:35	どうでしょうか。そういった形でちょっと週1回ぐらいでヒアリングのペースで進められているでしょうか。やっぱりちょっとこれ、
1:48:45	時間空けるよりも定期的に少しずつ
1:48:49	議論を重ねてたほうがいいかなと思っているんですけども、
1:48:55	はい、田原です。ありがとうございます。わかりました。特にここの部分は奨励。
1:49:04	個人的にある程度、両者の溝が大分全く気はいたします。再開後でちょっと二つ。
1:49:15	そう。
1:49:16	以降、我々言葉が誤解を招いたというところで、もっと単純な形で説明したら、もうちょっと通じたのかなというふうに思っているところでどういう方向で一番最初に審査会合で、
1:49:31	いろいろご指摘いただいた一つの大きな論点もございます。それも近いうちにまたそこはぜひ先に資料いただいてちょっと確認する時間をいただきたいなと思いますんで。
1:49:45	ちょっとこれを織り交ぜれるよりもひとまずこっちの解体撤去物を先に議論がありました後にはいい。
1:49:54	進められればいいと思う。早いことからですね。ただ資料はぜひいただいたほうがいいと思います。はい。終わります。
1:50:00	あと1点確認なんですけど、7ページ目のドラム缶ってこれ書いていただいているのは全然封入と理解していいですか。
1:50:07	結構では次の方で廃棄物のプールと同じ扱いであります。
1:50:14	もともとのこれまでの管理ハラですけれども
1:50:19	ちやては、固体廃棄物としてドラム缶に封入すると同じ行為で蓋を閉めてやりますので封入と考えていただいて減るさんもですね。

1:50:30	フィルタも含めて、寒川で大分術きちんとはわかりました。あと次回ちょっと浜岡の話も少し認識が違うところあるんじゃないかと思う。ちょっと次回議論させていただいたものをちょっとこちらからもう一遍整理した上でお伝えすべきなのかもしれません。
1:50:44	浜岡としては同じような保管エリアと名乗ってないかもしれませんが廃止措置計画、本文で、
1:50:52	何なんだったらタービンとかタービン建屋とかでしたっけね解体したものをその場で貯蔵保管するという形で審査を受けてますので、
1:51:04	あれはあれで、
1:51:05	えっと保管場所としての一応確認は廃止措置計画を受けて、
1:51:11	いると理解してるんですけど多分そこら辺が、
1:51:15	会合のときも、
1:51:18	それから今日もちょっとそこは、
1:51:21	抜けてるんじゃないかという御指摘があったかと思うんでちょっとそこは議論させてください。多分認識の総違いがそこであったのかなと思います。
1:51:34	関西電力フジナガの我々のちょっと確認ときます。
1:51:39	ちょっと
1:51:44	とりあえずちょっと次回に向けた整理は以上なんですけども、ほかにあればちょっと。
1:51:51	関西電力さんの方をお願いします。
1:51:56	すいません、最後ミウジンですけどちょっとしつこいようなんですけど、今日おっしゃっていただいたコメントを相互認識を確定させるために資料をつくって次回もう一度確認すると、そういう位置付けだと理解してよろしいですか。
1:52:11	そうですね。口頭で少し修正軌道変更があったかなと思いますんで。
1:52:18	でもちょっと
1:52:20	フロー図なりもちょっと整理していただいた上で、
1:52:24	もう1回、
1:52:25	認識の相違がないか。
1:52:27	確認するという形かなと。
1:52:31	何か違います。
1:52:41	あれ。
1:52:42	聞こえてます。
1:52:44	すいません間接的には大丈夫だと思います。おっしゃる通りだと思います。はい。
1:53:02	どうでしょうか、ちょっと視界にします。
1:53:10	規制庁フジカワで正当。
1:53:12	また資料を改めて提供の内容をまとめてもらうということで本日のヒアリングとしては以上かなと思いますが、何か関西電力さんありますでしょうか。
1:53:25	社外の方で見比べパのすすめしつこいようなんですけれども、
1:53:31	当浜岡のところはちょっと確認しますが、

1:53:36	今回の広場修正しますが、か極端に言えば、今のクリアランス推定部というところを赤い台撤去物というのが保管エリア保管部長。
1:53:48	言い換える部。
1:53:52	延べなんか資料の修正として大きく簡単にはその程度な気もしてるんでそれが株価に何か追加がいる。
1:54:03	でしたと7ページ目でその他エリア内考え方ない場合とかを配置計画を変えるというのがわかるようなところ以外に、
1:54:15	まだそのアルミ評価が今もう1回警備頭の中で整理すると、わからなくなっちゃったっていうような
1:54:29	はい。
1:54:40	ミキヤですけれども、あとは、
1:54:42	少し間で一番長く議論させていただいた7ページ目の
1:54:48	CNす。
1:54:51	数字等1ページ目のところがちょっとリンクするような形で、
1:55:00	数字としてリンクさせんのか。
1:55:04	どういう形だとかなあ、もうちょっともう1回整理はしますけど、簡単にもクリアランスレベル使えるところは解体撤去必要置き換えでも、
1:55:18	イメージはそうなん。
1:55:22	では何%っていじめの赤字っていうのは、他エリアに置くもの。
1:55:27	いうそういう会社だと思う。
1:55:31	保管エリアにも入る入るもののイメージですね。
1:55:36	考え方の数字はね。
1:55:39	はい。
1:55:41	メンバーだけのおっしゃった通り7ページ第3段階ではこんなに大変ビルでおそらく今いいかと思われるのその旨については、もう
1:55:49	ほかに略奪排除気力も反映しましたことを明記をさせていただきます。
1:55:59	し、
1:56:00	保管エリアからドラム缶鉄道こうでした。三浦委員もあるし、女性議員から貸した後に戻りラインもあるけれども、ここはもうちょっと詳細に
1:56:12	クリアランスの方法の認可とともに検討を進めるから具体的な数字ってのここでは出てきませんということですね。
1:56:22	そうですねはい。
1:56:24	なので、7ページ目で示せる数字というのはあくまでも
1:56:30	保管エリアに入ってくる矢印どう数字だけですと、そういう考え方なんですかねちょっとそこのちょっと整理。
1:56:38	おっしゃる通りやったんですけども。
1:56:42	第3段階になるとまた話は別ですって話があったので、別であればちょっとそこは切り分けてお話ししたいというふうに思います。
1:56:51	はい。省けるをなるべくというか、議会右下書いてますけど、クリアランスの検認効果が非常に効率的にできているできるのであれば、わざわざ他エリア経由せずに外に出せるようなことがあるのであれば、

1:57:08	今の運用のまま行けますんで別というのは今のところで
1:57:13	いえんです。ただその他エリアが足らなくなったりしたら、
1:57:18	まだ廃棄物計画には反映すると。
1:57:20	いう趣旨でございます。
1:57:30	もう
1:57:39	それからあとハラですけども、あと第 7 違うところと言えば、この 7 ページ目の
1:57:47	第 3 段階のもとと放射性廃棄物と書いているものも、
1:57:51	これだけ放射化とかのもの、それについては 1 ページ目のフローでいうと、一番下の放射性固体廃棄物先ばこのフローにあると。
1:58:00	いわゆる解体撤去物、この赤字のものに入らないという
1:58:10	個人ですけど、それを 7 ページ目にも反映するんですよね。
1:58:14	申し訳ないですわ。
1:58:17	そうですねそこは 7 ページ目ロッカー 1 ページ目の定義のところなのか。
1:58:23	そこはちょっとはいわかり易いことでいいと思います。
1:58:27	ですから、定義のところもちょっとどこまで書くかともかくとして、
1:58:32	CL そういった物の記載がちょっと変わるでしょうから。
1:58:36	できるだけ今の議論がにじみ出ているような記載したら、
1:58:41	規制庁さんのイメージも近い。
1:58:44	いうところですか。
1:58:55	はい。
1:58:56	はい、一井様。
1:58:58	我々の認識は非常に適した。
1:59:08	はい、ハラですけども言葉としての行き来するような形で修正いたします。
1:59:16	はい。
1:59:20	日本中の次のハラですけども、日程はまた調整してください。
1:59:28	そんなに多分大掛かりな資料作成のイメージではないといたしましたので早めにご連絡いただければと。
1:59:39	じゃ、以上でヒアリングはよろしいですかね。
1:59:45	関西電力は結構でございます。
1:59:51	はい。規制庁フジカワです。本日のヒアリング終了したいと思います。ありがとうございました。
1:59:57	わかりました。ありがとうございました。